

事業番号	07 05 01	事業改善シート（令和元年度実施事業分）	当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	次世代産業の創出支援事業費		部局	産業労働部	課・室	産業技術課
			実施期間	T7 ~	E-mail	sangi@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標	労働生産性					
総合的に展開する重点政策	2-1 革新力に富んだ産業の創出・育成					



1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	【現 状】 製造業の付加価値額 現状 (H28) 2.0兆円
	【目指す姿】 長野県の次世代を担う産業を創出するため、長野県ものづくり産業振興戦略プラン (H30~H34) に基づき、今後成長が期待される「健康・医療」、「環境・エネルギー」、「次世代交通」、「ナノテク・材料」などに係る産学官連携プロジェクトを推進し、国際競争力を有する産業集積の形成を目指す。(ものづくり産業振興戦略プランH30~34)
	【実施内容】 産学官連携推進事業、工業技術総合センター事業、航空機産業振興事業、医療機器産業振興事業等

指標及びその達成状況 [↗:改善、↘:悪化、→:変化なし]						事業コスト	区分(単位:千円)	H30年度	R1年度
No	成果指標	H29年度	H30年度	R1年度	目標値		達成状況	前年度繰越	784,132
1	事業化支援件数	42	54 ↗	53 ↘	32	達成	現計予算	813,145	1,742,353
2	技術相談件数 (工業技術総合センター 技術相談件数)	19,457	20,817 ↗	19,544 ↘	18,430	達成	合計(A)	1,597,277	1,742,353
3	窓口相談件数 (特許相談件数)	2,072	2,165 ↗	2,328 ↗	1,600	達成	うち一般財源	410,520	329,211
4	航空機産業に取り組む企業数	60	75 ↗	89 ↗	85	達成	決算額(B)	1,321,495	560,839
5	医療機器事業化開発支援 件数(部材開発支援件数)	—	—	58	20	達成	職員数(人)	119	119

成果指標設定理由	1 技術支援等による事業化の達成状況を把握する指標 ※目標値: 支援体制を維持するため前年度の目標値と同数に設定 2 工業技術総合センターの技術支援を量的に把握する指標 ※目標値: 430件増加(新規導入設備による増加見込分を加味) 3 中小企業に取り組む知財戦略への支援を量的に把握する指標 ※目標値: 支援体制を維持するため前年度の目標値と同数に設定 4 航空機産業クラスターの形成に向けた企業の集積度を把握する指標 ※目標値: H30年度までと同程度の増加分(15件)を累計 5 医療機器産業への参入支援状況を把握する指標 ※目標値: 新たに整備する支援体制を考慮し新規に設定
----------	---

達成状況の分析	1 工業技術総合センターやテクノ財団による県内企業全体の基盤力強化を図る技術支援により目標を達成 2 工業技術総合センターが企業からの技術相談対応等に積極的に取り組んだことにより目標を達成 3 知財総合支援窓口の窓口支援者による窓口利用企業の発掘や本制度の普及啓発活動等により目標を達成 4 航空機分野の高度人材や部品設計人材の育成、技術や販路開拓支援等に取り組んだことで、航空機産業に取り組む県内企業が増加したことにより目標を達成 5 信州医療機器事業化開発センター等の医療機器の事業化・開発支援体制を整備したことにより目標を達成
---------	--

主な取組	✓AI活用/IoTデバイス事業化・開発センターを新設(2019.4) ・AI学習用並列処理コンピュータにより、県内製造業のAI技術活用の促進やIoT技術を活用した生産性向上等を支援 ・工場内設備の使用エネルギーを低減化する取組を支援 AI活用/IoTデバイス事業化・開発センター	
	✓しあわせ信州食品開発センター機能性食品等開発拠点を新設(2019.4) ・イノベーションルーム(3室)、試作加工室、分析室等を設置 ・機能性食品等の試作加工、分析等の一貫した研究開発支援機能を強化 しあわせ信州食品開発センター機能性食品等開発拠点 (工業技術総合センター食品技術部門内)	

2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのよう にしていきたいか	・航空機や医療機器などの今後成長が期待される産業分野に新たに参入する県内企業にとっては、すでに構築されているサプライチェーンへ参画していくことが難しい ・各産業分野においてグローバル化が進展する中で、県内中小企業にはコスト競争力の強化や国際規格、新技術などへの対応が求められている	・各産業分野を取り巻く状況を把握し、サプライヤーとしての県内企業の技術力や販路開拓力を強化することにより国際競争力のある地域中核企業を創出 ・AI・IoT技術の活用や生産体制の見直しなどを支援することによりコスト競争力を強化。また、工業技術総合センターに最新機器を整備するなど、同センターの支援機能を強化することにより国際規格や新技術などへの対応を支援

事業番号 07 05 01 細事業一覧（令和元年度実施事業分） 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	次世代産業の創出支援事業費	部局	産業労働部	課・室	産業技術課
-----	---------------	----	-------	-----	-------

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
1	産学官連携推進事業	50,904 千円	45,479 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	産学官連携推進事業	補助金	(公財) 長野県テクノ財団のコーディネータ等の配置を補助し、コーディネータ活動や産学官連携事業、提案公募型研究開発事業の導入等を促進 【コーディネータ等の配置13名】
2	広域的・国際的産学官連携促進事業	補助金	(公財) 長野県テクノ財団イノベーション推進本部の経費を補助し、研究開発プロジェクトの企画・実施化を促進 【研究開発プロジェクトの企画・実施化件数 (10件)】
3	地域産学官連携研究開発支援事業	補助金	(公財) 長野県テクノ財団地域センターの産学官連携の取組を補助し、研究開発活動を促進 【企業訪問等コーディネータ活動件数1,441件】

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
2	工業技術総合センター事業	1,006,913 千円	339,079 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	工業技術総合センター運営費	直接	県内企業からの技術相談や依頼試験、施設利用に対応 【技術相談件数19,544件、依頼試験件数28,558件、施設利用件数12,464件】
2	機器整備事業	直接	工業技術総合センターにおける設備整備を実施 【精密・電子・航空技術部門に自動デジタル校正装置及び周波数特性分析装置、食品技術部門に発酵食品品質評価システムを整備(計3機種)】
3	緊急修繕事業	直接	工業技術総合センターの施設・設備の修繕・改修工事を実施 【環境・情報技術部門の空調設備の修繕工事及び配電盤更新工事を実施】
4	基盤技術力強化支援事業	直接	具体的な研究テーマ(技術シーズ)に係る実用化の可能性を検討する研究会を開催し、検討結果に基づき共同研究を実施 【研究会の開催件数11件、共同研究実施件数14件】
5	工場エネルギー使用合理化支援事業	直接	県内中小企業の生産設備の使用状況を調査し、エネルギーコスト削減を提案・実行することで、収益向上につながる環境対応の成功モデルを創出 【環境対応支援を行った県内中小企業数3社】

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
3	特許情報利用促進事業	4,533 千円	4,533 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	特許情報利用促進事業	補助金	(一社) 長野県発明協会が設置する知財総合支援窓口の運営を補助し、相談対応を支援 【知財総合相談窓口における相談対応件数2,328件】

細事業 No.	細事業名	H30年度 決 算	R 1 年度 決 算
4	技術開発支援事業	30,188 千円	27,072 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	世界市場展開のための研究開発支援事業(有望プロジェクト事業化促進事業)	委託	県内企業の技術について、用途探索、事業化戦略策定支援等を実施 委託先(アーサー・ディ・リトル・ジャパン(株)) 【事業化戦略策定等支援企業数4社】
2	世界市場展開のための研究開発支援事業(中核技術創出推進事業)	補助金	県内企業の研究開発に要する費用を補助し、中核技術の創出や事業化を促進 【補助企業数13社】

細事業 No.	細事業名	H30年度 決 算	R 1 年度 決 算
5	航空機システム拠点形成推進事業	200,485 千円	58,931 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	信州大学航空機システム共同研究講座支援事業	負担金・補助金	信州大学による航空機システム共同研究講座の運営費の一部を負担するとともに、航空機システムの研究開発に対して補助を実施 【航空機システムに関する研究開発支援件数4件】
2	アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区を契機とした参入企業拡大事業	委託	県内外の企業等を集めて航空機システム研究会、分科会を開催し、県外航空機関連産業との連携を促進 委託先(NPO諏訪圏ものづくり推進機構) 【航空機システム研究会開催回数6回、同分科会開催回数7回】
3	国内外の航空機関連展示会出展事業	補助金	(公財)長野県テクノ財団の航空機産業に関する販路開拓支援の取組を補助し、国内(名古屋)及び海外(シンガポール)で開催された商談会への県内企業の出展を支援 【商談会出展支援企業・団体数計5社・団体】

細事業 No.	細事業名	H30年度 決 算	R 1 年度 決 算
6	信州・医療機器事業化促進・グローバル展開事業	13,136 千円	62,657 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	信州医療機器事業化開発センター事業	委託	信州医療機器事業化開発センターを運営し、県内企業による新たな医療機器開発を支援 委託先(公益財団法人長野県テクノ財団、信州大学) 【事業化開発(部材開発)支援件数(58件)】
2	信州メディカルデバイスグローバル展開センター事業	委託	信州メディカルデバイスグローバル展開センターを運営し、各種展示会への出展支援等を通じて、県内企業による海外への医療機器部材の供給を促進 委託先(NPO諏訪圏ものづくり推進機構、(株)ナノ・グレインズ) 【展示会出展(2回)支援企業数計10社】

細事業 No.	細事業名	H30年度 決 算	R 1 年度 決 算
7	生産現場等におけるIoT化促進事業	15,336 千円	23,088 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	IoTデバイス事業化促進事業	直接	IoTの専門人材を招へいし、県内企業によるIoT機器の研究開発・事業化を支援 【研究開発・事業化プロジェクト創出支援件数5件】
2	生産現場IoT化支援人材育成事業	補助金	NPO諏訪圏ものづくり推進機構が行う「信州ものづくり革新スクール」の開設・運営費を補助し、県内企業による生産革新活動を促進 【人材育成人数17名】